

○ 理科 中学校第2学年 ⑤
第1分野 「化合」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関意	思表	技	知理
(1)	化学反応式のつくり方を正しく理解しているかをみる。	イ 化学変化 (ア) 化合 2種類の物質を化合させる実験を行い、反応前とは異なる物質が生成することを見いだすとともに、化学変化は原子や分子のモデルで説明できること、化合物の組成は化学式で表されること及び化学変化は化学反応式で表されることを理解すること。		○		○
(2) (3)	水の合成において、反応する水素と酸素の体積比が一定であることをもとに、実験結果を考察できるかをみる。	イ 化学変化 (ア) 化合 2種類の物質を化合させる実験を行い、反応前とは異なる物質が生成することを見いだすとともに、化学変化は原子や分子のモデルで説明できること、化合物の組成は化学式で表されること及び化学変化は化学反応式で表されることを理解すること。		○		
(3)	日常生活での事象を、理科で学習した内容と関連付けてとらえられるかをみる。	ウ 自然環境の保全と化学技術の利用 (ア) 自然環境の保全と化学技術の利用 自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し、持続可能な社会をつくることが重要であることを認識すること。	○			○